

雲の上のまち



た報

# ゆすばら



梶高生と園児の田植え体験

森林ボランティア協働の森づくり事業 開催! <P2>

高知県消防大会 <P3>

高知大学と梶原町の連携事業に関する調印式 <P4>

チーム梶原 第66回よさこい祭り参加<P5>

「認知症ケアパス」について <P10>

... etc...

**6** **2019**  
令和元年  
No.732  
月号

●世帯数/1,797 (4月末)  
1,798 (5月末)  
●人 口/3,516 (4月末)  
3,510 (5月末)  
○出生… 1 ○死亡… 3  
○転入等… 5 ○転出等… 9



# 森林ボランティア 協働の森づくり事業 開催!



5月12日(日)、森林ボランティア協働の森づくり事業が九十九曲峠町有林(矢崎の森)において開催されました。

当日は、協働の森づくりパートナーズ協定を締結している矢崎総業(株)、(一社) 四国クリエイト協会、(株)建設マネジメント四国、日本道路(株)をはじめ、町内外から286名のご参加をいただきました。

開会式では森林づくり会議土釜会長、吉田町長、そして、ご来賓を代表し小原高知県林業振興・環境部副部長挨拶の後、ヤマボウシ(栲原町産)の記念植樹を行いました。その



1



2



3



4



5

- 1 セラピーロードを散策する参加者
- 2 整理伐作業
- 3 整理伐作業
- 4 矢崎の森看板
- 5 整理伐作業



後、参加者の皆さんは、森に入り整理伐作業に汗を流しました。また、作業以外にも山菜取りや森林セラピーロードの散策をするなど、森の中でゆったりと一日を過ごしていただきました。

今回は、四万十森林管理署のご協力をいただき、ドローン撮影の

デモンストレーション及び空中からの撮影を行っていただきました。

今後も、各団体の皆様のご支援をいただきながら、栲原の森林づくりを行ってまいります。今後ともよろしくお願いたします。

栲原町森林づくり会議

# 高知県消防大会

4月24日(水)、高知県民体育館で、平成31年度高知県消防大会が開催され、森田団長ほか幹部10名と受章者が出席しました。

県下各消防本部及び各消防団幹部に対し岩城孝章副知事による観閲が行われました。

副知事観閲後、国内で活動中に犠牲となった消防団員及び職員の方々に対し黙祷を捧げ、その後、副知事の挨拶、各消防団体や個人への表彰が行われました。高知県知事消防団員配偶者功労感謝状では、県下の各消防団員で長年勤続の消防団員の配偶者の方々へ副知事が感謝状を直接手渡し、労を労いました。梶原消防団では5名の方々が受賞されました。

梶原消防団関係の表彰及び感謝状は次のとおりです。伝達披露につきましては、7月開催の梶原消防団・女性消防隊連合演習で行われます。

## 平成30年秋の叙勲

### 瑞宝単光章

元第3分団分団長 市川 吉朗

## 消防庁長官表彰

### 永年勤続功労章

元第2分団分団長 神明 文男

## 日本消防協会会長表彰

### 精績章

第4分団 団員 下元 一利

### 勤続章

本部 本部長 山本 憲男

第3分団 団員 東 靖芳

第4分団 団員 久岡 久男

第5分団 団員 森野 健作

## 高知県知事表彰

### 永年勤続功労章

第3分団 本部長 片岡 直裕

元本部 団員 川田 忠久

元本部 団員 二宮 健志

第2分団 団員 西村 義幸

第4分団 団員 松山 虎光

## 高知県知事

### 消防団員配偶者功労感謝状

大下 佳代子 様

(第1分団大下 満夫人)

西村 斗代美 様

(第3分団西村寿数夫人)

西村 千昌 様

(元第3分団西村新一夫人)

梶原 初美 様

(第5分団梶原哲哉夫人)

## 高知県消防協会会長表彰

### 勤続章

第2分団 団員 杉本 春樹

第2分団 団員 長谷部友和

第2分団 団員 神明 靖

### 功績章

本部 本部長 新谷 正章

第1分団 班長 下元 慶太

第3分団 班長 森田 晃次

第1分団 団員 志手 圭一

第1分団 団員 上田 創平

第1分団 団員 下村 秀仁

第3分団 団員 二神 貴登

第3分団 団員 森山 貴史

第4分団 団員 木原 武彦

### 退職団員感謝状

元第5分団 団員 武田 圭司



消防大会の様子



消防大会出席者

### 海上自衛隊対潜哨戒機墜落事故殉職者慰霊祭

5月17日(金)、海上自衛隊岩国航空基地第31航空群大西群司令以下19名、ご遺族、松山松原区長、土釜議長、西村副町長、町内外の自衛隊関係者各位が参加し、松原久保谷の慰霊碑前で厳粛に慰霊祭が執り行われました。

昭和53年5月、海上自衛隊岩国基地所属の対潜哨戒機PSI1飛行艇(5812機)が土佐沖の国籍不明潜水艦探査に向かう途中、久保谷の一の谷山山腹に墜落、機長(故小笠原3海佐)以下13名の搭乗員総員が殉職した痛ましい事故です。

慰霊碑前で大西群司令から、悲惨な事故を二度と繰り返さないよう安全管理に徹する誓いと、墜落事故直後の捜索や救出活動、長年



大西群司令による誓いと感謝の言葉

の慰霊碑の清掃を続けていただいている、松原区の方々への感謝の言葉の後、殉職者13名の御霊へ参列者全員が献花を行い、慰霊祭を終了しました。

### 高知大学と梼原町の連携事業に関する調印式

5月10日(金)、国立大学法人高知大学と本町は、連携してまちづくりや地域の活性化に取り組むための連携事業に関する協定を締結しました。

この協定は、これまでも防災事業や出前公開講座等で協力いただいていた高知大学の専門的な知識を本町の町づくりに生かし、また、町内が大学生の学びの場となることで互いの人材育成にもつなげていきたいという思いから実現したものです。

調印式は、今後、サテライト教室の場となる雲の上の図書館において行われ、本年度から大



調印式(雲の上の図書館にて)

学に出向している那須千裕主事(梼原町役場総務課付)に対し、高知大学側から自治体連携コーナーデザイナーの辞令も交付されました。

この協定に基づき、高知大学と本町は「梼原町総合振興計画の策定」「梼原高校の魅力化」「生涯学習の推進」を中心として、相互に連携協力し、地域の課題解決に向けた取り組みを進めてまいります。

### 第31回町長杯争奪ゲートボール大会

5月12日(日)、大越グラウンドで町内から8チームが参加し、第31回町長杯争奪ゲートボール大会を行いました。



優勝された上松長寿会の皆さん

が優勝を目指しゲートボールを楽しんでいました。町長による始球式が始まり、各チーム熱戦の末、「上松長寿会」が優勝しました。

大会の結果と参加チームは次の通りです。

- 【優勝】 上松長寿会
- 【準優勝】 中央衛星会
- 【第三位】 四万川

その他の参加チーム 孝山会、親和会、民生児童委員、社会福祉協議会、教育委員会

### 第21回雲の上杯争奪ゲートボール大会

5月22日(水)、大越グラウンドで第21回雲の上杯争奪ゲートボール大会を開催しました。今年、町内外から6チーム(うち町内4チーム)が参加しました。

当日は強い日差しが照りつける中、暑さに負けず、心にも熱いプレーを交わしました。また、プレーを通じて町内外の親睦を深めておられました。

今年の大会は、「長生会」チーム(松野町)が優勝しました。大会の結果と参加チームは次のとおりです。

- 【優勝】 長生会(松野町)
- 【準優勝】 中央衛星会(梼原町)
- 【第三位】 森の國(松野町)

その他の参加チーム (梼原町) 親和会、四万川、上松長寿会



優勝された「長生会」チームの皆さん

最後になりましたがご参加いただいた皆様ありがとうございました。来年もふるってご参加ください。



お陰様で17周年

チーム梶原第66回よさこい祭り参加

昨年、皆様のおかげで、皆様のお支え・ご協力をいただき、よさこい祭りに16度目の出場を果たすことができました。

梶原の名の下に、踊り子74名、スタッフ37名、総勢111名が集い、一つに、熱気溢れる高知市内の延べ13の演舞会場で、元気いっぱい梶原を体現いたしました。

わたしたち梶原チームは、梶原の子どもたちや若者、そして梶原で暮らすすべての皆様と心一つにし、梶原の宝を町内外の皆様にお届けしたいとの思いから発足しています。

たしました。そして、記念すべきよさこい祭り第50回の年に初参加を果たして以来、17年の歳月が経とうとしています。この間、町内のさまざまイベントを始め、高知県内各地で演舞をさせていたなど、地域内外の皆様と交流する機会をいただきました。

近年は、梶原の鯛を持って沿道から温かいご声援をいただくなど、こうした体験が踊り子にとつて元気の源となっており、皆様からいただいた温かい思いを映して、踊り子からは笑顔が溢れています。

今年も、よさこい祭りへの参加を通して、町内外の皆様との出会いに学び、視野を広げ、ふるさとを慈しむことの大切さを伝えていきたいと考えております。

そして、この梶原にある美しい宝を絶やすことなく受け継いでいける人づくりに繋げていきたいと考えております。

今年のテーマ

「猿田彦」

「神の心を和らぐるには神楽に優れる事はなし天下泰平 国土安穏 民安全や」

津野山神楽で奉納されております「猿田彦」は、天照大御神の御子の子が、高天原から地上に降臨する際の先導役を務めた神様です。その時、天照大御神が岩屋にお隠れになった時に、岩戸の前で踊った神、アメノウズメも共に地上に降り立ちました。(ちなみに、アメノウズメはこうした経緯から神楽の神様ともいわれているようです。)

天孫降臨の時、高天原から降り立つ時に、天照大御神から三種の神器といわれる、鏡、勾玉、剣を授かります。

くしくも今年、新天皇が誕生され、三種の神器が新たな天皇に継承された記念すべき年となりました。

こうした歴史的な思いに触れながら、チーム梶原として、この天孫降臨の風景を体現したいと思っております。

千百年もの長きにわたり舞いつがれてきた津野山神楽。梶原の人々は山の民として、このお神楽を守り、自然と共に生きてきました。神楽は、神様に捧げる感謝の気持ちであり、地域の皆様を笑顔と笑顔で紡ぐものではないかと感じております。そうした神様と梶原の人々のやさしい風景を、猿田彦とアメノウズメの舞として、「第66回よさこい祭り」に標したいと思います。



練習について

6月9日から梶原町と、高知市の2会場で練習を開始しています。梶原の元気を町内外の皆様にお伝えするべく、チーム一丸となり、練習に取り組んでまいりたいと思っております。ぜひ、お気軽に見学にいらしてください。お待ちしております。

また、練習会場の近隣にお住まいの皆様には、練習期間中は、大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いたします。

梶原町よさこい祭り実行委員会

# 梶原学園だより VOL.84

## 修学旅行(6年生)

5月15日(水)～17日(金)の3日間、6年生は広島・神戸方面へ修学旅行に行きました。

1日目のお昼は、広島名物お好み焼きです。指導してくれる店員さんに習いながら、おいしいお好み焼きができました。やはり自分で作るお好み焼きは格別です。みんな舌鼓を打ちました。昼食後は、平和学習を行いました。バスから平和公園に降り立つと真っ先に原爆ドームが目に見え、子どもたちの視線が一齐にそちらに注がれました。間近で見る原爆ドームは、原爆の威力を我々に語り



お好み焼き作り & 姫路セントラルパーク

かけるには十分な存在感がありました。「原爆の子の像」の前で平和集会をし、「平和の願い」を込めて「折鶴の歌」を合唱しました。平和記念資料館では、悲惨な写真を見たり、資料を熱心にメモを取ったりして「戦争の恐ろしさや平和」について真剣に考えることができました。

2日目は、国宝であり世界遺産の姫路城に登りました。改修工事が済んだ姫路城は、別名「白鷺城」と呼ばれるだけあって本当に白く美しい城でした。その後、姫路セントラルパークに行きました。サファリパークでは、自然に近い状態で過ごす肉食動物や草食動物を、バスの車窓から間近に見ることができました。サファリパーク見学後は、遊園

地で友達と一緒にたくさんのアトラクションに乗り楽しいひとときを満喫しました。3日目は、海遊館に行きました。世界一大きいと言われる水槽で、優雅に泳ぐジンベエザメの姿に思わず

歓声があがりました。

この3日間は子どもたちにとって、集団生活での規律の大切さを学ぶ有意義な修学旅行となりました。そして、一人ひとりの絆を更に深めることができました。今後の学校生活に生かしていきたいと思えます。

## 修学旅行(9年生)

5月8日(水)～11日(土)の4日間、関西(神戸・京都・大阪)方面に行ってきました。

1日目の午後は一人と防災未来センターで学習を行いました。館内の展示物を見たり、話を聞いたりして、24年前に起きた阪神淡路大震災について深く学ぶことができました。

2日目は京都市内での班別研修。各班で、学習・体験場所を決め、事前に調べたことを確かめながらタクシーを利用し歴史学習をしました。京都と言えば、やはり清水寺。たくさんのお客に驚きました。ここでは歴史学習とともに、それぞれの願いを込めて参拝しました。

3日目はUSJ(ユニバーサルスタジオジャパン)。昼から晩まで思いっきりUSJの雰囲気や乗り物を堪能することができました。友達を思いやりながら過ごすことが目的で、仲間に気配りをしながらみんな楽しむことができました。USJを出る頃には、みんな手土産で両手が



ナイター観戦 & USJ

いっぱいになっていました。夜は、甲子園球場でナイター観戦。阪神対中日の熱戦を観戦しました。甲子園球場の歓声や熱気、体にびんびん伝わってきました。

4日目は、なんばグランド花月。普段TVで見慣れた芸能人(キングコング等)が目の前に現れ、ボルテージは、最高潮。お笑い芸人の絶妙な話術や芸に笑っぱなしの楽しい時間を過ごしました。

親元を離れ、学校では、決して学ぶことができない貴重な経験や見聞を広めることができました。9年生にとって生涯忘れることのできない修学旅行になりました。

一部の記事はホームページでも見ることができます。  
(<http://www.yusuharagakuken.jp/>)



# 栲原こども園だより



5月5日はこどもの日。こども園では毎年、園児が鯉のぼりを作って、園の近くの商店に飾ってもらっています。今年も2歳児から5歳児までの子どもたちが作った鯉のぼりを町内の商店に配ってきました。「かざってください」とお店の方に伝えながら渡していました。お散歩中に鯉のぼりを見つけると嬉しそうにしています。



5月8日(水)〜10日(金)まで栲原学園8年生5名が、職業体験に来ました。子どもたちもお兄さんお姉さんが来

てくれたことを喜んで、一緒にお散歩に行ったり芝生で遊んだり、絵本を読んでもらったりして嬉しそうに触れ合っていました。一緒に子どもたちとかかわる事だけではなく、各クラスの環境を整えるなど保育教諭が日々していることも少し学んでもらいました。職業体験最後の日は8年生が「こいのぼり」を演奏してくれ、子どもたちは大喜びでした。一緒にダンスもして楽しい時間を過ごしました。職業体験で学んだことを生かし、自分たちの将来につい



ても考える機会になったのではないかと思います。

5月8日(水)、幼児組が吉祥寺の花まつりに行ってきました。お寺の住職さんにお釈迦様の話を聞いて、甘茶をいただきました。



5月15日(水)、栲原高校生と一緒にお茶摘みをしました。高校生に優しく声をかけてもらいながら、高校にある茶畑でお茶摘みをさせてもら

いました。お茶の葉がたくさんとれると喜んで見せてくれました。釜でお茶を煎る様子を見たり、煎ったお茶の葉を「おいしくなあれ」ともんだりして製茶もしました。釜で煎ったり、お茶をもんだりする機会も少なくなってきましたが、栲原高校のみなさんや地域の方々のおかげで貴重な体験ができました。



一部の記事はホームページでも見ることができます。  
(<http://www.yusunharakodomo.jp/>)

# 雲の上の図書館だより

Vol. 8

## 図書館1周年 記念フェスティバル

5月26日(日)、「雲の上の図書館」は一周年を迎えました。当日は、町内の文化サークルの皆様

様や町民の方々に参加していただき、館内で催しもの等を行いました。また、一周年を迎えられましたのも、一重に日ごろからの、町民の皆様の温かなお力添えの賜物です。今後ともよろしくお願いいたします。



## 図書館の「コマ

5月8日(水)～11日(土)の4日間、梶原学園8年生の3名が職業体験に来てくれました。図書館の仕事をよく考えながらカウンター業務や特集棚作り、地域へ出ていっての読み聞かせや図書館PR活動など、しっかりとお仕事をしてくれました。



## 図書館でできること

その4

団体向けの貸出しを行っています。各種サークルや協会等で必要な資料があれば、団体登録後、一団体50冊まで一カ月間の貸出しができます。

また、必要な分野の資料を揃えるお手伝いも行っております。ぜひ、ご活用ください。

## 【本の紹介】 初夏の特集棚

「ひよいっと源流釣り」

丸山 剛 著

「世界一やさしい海釣り入門」

西野弘章 著

川に海に釣りの季節になってきました。竿の選び方から釣り方、山での泊まり方に調理まで幅広く紹介した本2冊です。新たな発見があるかもしれません。



## 雲の上の図書館 利用案内

開館時間 : 10時～21時

休館日 : 毎週火曜・最終週の金曜

貸し出し : 図書10冊・DVD/CD5枚

\*貸し出しの延長が、1回できます！(本のみ)

\*電話での延長可能。

\*予約がある場合のみ不可。





### 永年勤続者表彰受賞 梶原町選挙管理委員会 委員長 坂本重男氏



受賞された坂本重男氏

第62回高知県市町村選挙管理委員会連合会総会が5月20日(月)、高知共済会館で行われ、梶原町選挙管理委員長坂本重男氏が「永年勤続者表彰」を受賞されました。この表彰は選挙管理委員として10年以上在職され、選挙事務の重要性を深く認識し、選挙の公正な管理執行のため多年にわたり専心よく職責に従事されたことに対して、高知県市町村選挙管理委員会連合会から贈られるものです。

### 春の交通安全運動の実施

5月11日～20日の10日間にわたって春の全国交通安全運動が



ドライバーサービスの様子(東区)

行われ、梶原町交通安全町民会議理事の皆様や梶原学園・梶原高校の生徒、教職員、役場職員らによる街頭指導や、各区でのドライバーサービスを実施していただきました。高齢者や子どもたちの安全な通行の確保や、シートベルト着用、安全運転の呼びかけを行っていただくことで町民の交通安全への意識向上を図りました。

### 町内電力関係事業所による カーブミラー清掃活動の実施



清掃の様子

5月13日(月)、四国電力をはじめとする町内電力関係事業所による、カーブミラー清掃が行われました。この活動は、交通事



清掃の様子

故防止の一環として、30年以上活動が続いています。1年間で付着した汚れを落とす、交通安全を推進しようと毎年取り組んでいきます。

### 西宮市鍼灸師会来町 鍼灸ボランティア

当日は、軽トラック数台に分乗し脚立を立て、手作業で町内全域のカーブミラーを磨き、交通安全を願いました。

本町と友好都市を結んでおります兵庫県西宮市より、今年も鍼灸師の方々にお越しいただき、整体・鍼・灸療法の無料ボランティア活動を行っていただきました。

5月26日(日)、ゆすはら・夢未来館において町民の方々を対象に施術を行っていただき、29名の方が受けられました。

来場された方は常連の方、鍼灸を初めて受ける方、体調も年齢層も幅広く違う方がいらっしゃいました。しかし施術を終えた方は、皆さんすっきりとした表情でお部屋から出てこられ「日ごろの痛みを忘れられた」「いままでも鍼灸に行く機会がなかったが、気持ちよかった。来年もまた来たい」と大変好評でした。

西宮市鍼灸師会の先生方、ありがとうございました。



写真右より、赤峰先生、淵岡先生、永田会長、宮崎先生、恵美先生



鍼灸の施術の様子

# 「認知症ケアパス」について

## 「住み慣れた梶原町で安心して暮らすために」

平均寿命が年々延びていく日本では、それにもなつて認知症にかかる人も増加傾向にあります。誰もが認知症になる可能性があり身近な病気です。

認知症は早期に適切な治療を受けることや、家族・近所などの身近な人の理解や協力があれば、住みなれた場所で安心して暮らすことができます。

そのため梶原町では、認知症になつても安心して暮らすことができるように「認知症ケアパス」を作成し、配布しています。

### 「認知症ケアパス」とは

梶原町に住んでいる高齢者が認知症の状態に応じて、いつ、どこで、どのような医療やサービスなどをうけることができるのかを、認知症の進行に合わせて具体的にまとめたものです。

認知症は症状の進行と共に利用できるサービス等も変化して

いきます。

「今」どのようなサービスが利用できるのか、そして「これから先」どのような生活をしていくのか、本人や家族と一緒に考え、話し合うために「認知症ケアパス」をご活用ください。

また、梶原病院と連携しサポートも行っていきます。症状が軽いうちに医師に相談することで認知症の症状を改善することもできます。

困った時や悩んだ時になどは、本人や家族だけで悩まずに、地域包括支援センターやかかりつけ医などに相談してください。認知症ケアパスは、保健福祉支援センターや役場、梶原病院等に置いてあります。

### 【問合せ】

地域包括支援センター

(保健福祉支援センター内)

☎ 65-11170

## 認知症の状態と生活のポイント・利用できるサービス

\*認知症は少しずつ進行し、症状が変化していきます。症状の現れ方には個人差があります。

	気づきの時期(変化が起きたとき) 認知症の疑い(予備軍)	発症した時期(見守りが必要) 認知症はあるが日常生活は自立	症状が多発する時期 誰かの見守りがあれば日常生活は自立	身体面の症状も増える時期 日常生活に手助け・介護が必要	常に介護が必要
本人の様子	・探し物が多くなる ・物の名前が出にくい ・予定を忘れてしまうことがある  本人も何だかおかしいということに気づき、不安でいっぱいになっている場合がある。認めたくない気持ちから、周囲の指摘などに過剰に反応する可能性がある。	・慣れていることでも時間がかかるようになる ・段取りの手順が悪い ・同じことを何度も言う、聞く ・イライラして怒りっぽくなる ・わからなくても話を上手に合わせる	・おれでしかお金を払えなくなる ・料理の手順がわからなくなる ・電化製品の使い方がわからなくなる ・年月日の感覚が不確かになる ・「物を置かれた・なくなった」の訴えが多くなる ・攻撃的な言動がみられることもある ・約束を忘れる	・季節に合わせた服を選ぶのが難しくなる ・一人で外出して家に帰れなくなることが増える ・ひとりで買い物ができない ・昼夜逆転した生活になることがある ・場所がわからなくなる、迷子になる ・同意していない家族がわからなくなる ・失禁や不潔行為がみられることもある	・着替え、入浴、身の回りのことなどに全面的に手助けが必要 ・物事への関心が少なくなり、表情が乏しくなる ・家の中でも迷うようになる ・本人からの訴えが少なくなるが、感覚(目・耳・鼻)などの機能は残っている
生活のポイント	・適度な運動、バランスの良い食事、十分な睡眠などよい生活習慣を心がける ・気分になるときはかかりつけ医や地域包括支援センターに相談しましょう ・趣味や友人との交流を続け、地域の行事に参加する	・規則正しい生活パターンを作る ・メモをとる ・定期的な受診する ・介護サービスの利用を検討する ・日頃の会話に季節や日付を感じる内容を入れる	・できない体験がたかさん積み重なると、自信を失い、つらい思いばかりが後に残る。少しの声かけて、できることは沢山ある。 ・本人にまだまだできることがある ・言葉だけでなく、体で覚えてほしいといわれている ・得意なことは本人に任せ、苦手なことを助ける	・万一の措置に備えて居場所がわかる物を携帯しましょう ・介護サービスを活用しましょう	・「気持ちいい」「おいしい」はいつまでも残る感情。 ・本人の気持ちを感じて介護する必要がある ・話をすることが難しくれば手を握るなどスキンシップを促す
家族へ	認知症の疾患や介護について理解しましょう 適切な対応や介護は、本人の症状を悪化させる原因にもなります。認知症を正しく理解し、愛する人がうまく対応することで穏やかな経過をたどることも可能です。いつもと違う、何か様子がおかしいと思ったら早めに相談しましょう。	家族や親しい友人、付き合いのある近所の人に病気のことを伝えておきましょう 病気のことを知らないために、心もたない言葉をかけられ、本人が傷ついている場合もあり得ます。病気であることを理解してもらうことが大事です。 本人にはまだまだできることがあります 得意なことは本人に任せ、苦手なことを手助けし、できるだけ失敗を防ぎ、本人が傷つけないようにしましょう。	介護サービスを利用したり、家族の集いの場などを利用しましょう 後々に介護負担が増して行くことです。家族が休息する時間をとったり、本人が家族以外の人の介護に慣れておくと、いざと言うときに戸惑わずに済みます。戸惑うような出来事や事案が、家族が安心しやすくなる。介護職員の方や介護者家族の集い等に参加して経験者の知恵を借り、負担を伝えあいたいようにしましょう。	本人の体調の変化に気をつけましょう 看取りについて本人の視点にたつて家族間で相談しておきましょう。 最期の時期をどこで迎えるのか、延命処置や医療について相談しておきましょう。	
支援体制	相談 地域包括支援センター、かかりつけ医、認知症初期集中支援事業、認知症コールセンター	医療 かかりつけ医、認知症サポート医(梶原病院)、認知症疾患医療センター(一階病棟など) 地域で見守る 民生児童委員、配食時・移動販売時の見守り、集落活動センター、地域福祉コーディネーター(社会福祉協議会職員)、地域自立生活支援事業、認知症サポーター 予防・集いの場 認知症カフェ 家族支援 「らびら」家族会(認知症の人を介護する家族の会) お元氣発信事業 生活支援 地域支え合い活動「つむぎあい」 雲の上のいきいきチケット 配食サービス(松原・初瀬・瀬1回 西万川:月2回)	在宅生活おうえん事業(ヘルプ事業) 通所介護(デイサービス) 訪問介護(ホームヘルプ)	在宅生活おうえん事業(在宅生活おうえんチケット) 思いやり家庭支援金	
権利擁護	成年後見制度 日常生活自立支援事業	福祉の館 中間施設:高齢者生活支援ハウス(生活福祉センター、生活支援ハウス)	ケアハウスゆり(要介護1以上) 有料老人ホーム、ケアハウス、介護老人保健施設、介護老人福祉施設等	特別養護老人ホーム椿原ふじの家(要介護3以上)	

# 毎年7月は「社会を明るくする運動」強化月間です



「社会を明るくする運動」犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域の力」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ犯罪のない明るい地域社会を築こうとする全国的な運動で、今年で69回目を迎えます。

テレビや新聞では、毎日のように事件（犯罪）のニュースが報道されています。安全で安心な暮らしはすべての人の願いです。

犯罪や非行をなくすためには、どうすればよいでしょうか。取り締まり強化や罪を犯した人を処罰することも必要です。また、過ちから立ち直ろうとする人たちの社会復帰を地域で受け入れていくことや、犯罪や非行をする人を生み出さない家庭や地域をつくることも大切なことです。同運動では、犯罪や非行のない

地域をつくるために、一人ひとりが考え参加するきっかけをつくることを目指しています。

7月1日（月）、梶原町保護司会による町内パレードを実施いたします。地域の皆様のご理解とご協力をお願いします。

梶原町保護司会



# 安心して暮らし続けるために



認知症になると、物忘れにより、できていたことができなくなっていくことが増え、その不安から被害妄想などの様々な症状が現れてきます。判断力や記憶力の低下から、社会のルールを守れないことや周りの人に迷惑を掛けてしまうことも少なくありません。そのため、虐待や周囲からの孤立など、人権侵害を受けやすくなります。

一方で、家族や周囲の人は、認知症の人にどう接してよいか分からず戸惑うことや介護に疲れてしまうことがあります。

認知症になった人、家族、周りの人、それぞれが悩みなどを抱えているのではないのでしょうか。

町では認知症になっても地域で暮らし続けていけるように、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を地域で見守る「認知症サポーター」の養成をはじめ、認知症の人に優

しい地域づくりを推進しています。

優しく見守ること、声かけが認知症の人の人権を尊重することにつながっていきます。認知症を正しく理解し、認知症の人と周りの人がお互い、笑顔で安心して暮らせる地域づくりを進めましょう。

梶原町人権擁護委員





# 婚活サポーター 養成講座 参加者募集!

無料

高知県では、出会いや結婚への支援を希望する独身者をそれぞれの地域でボランティアでサポートしていただく「婚活サポーター」制度に取り組んでいます。平成31年4月末現在、91名の婚活サポーター、20名の婚活サブサポーターの皆様が独身者への支援を行っていただいております。これまでに99組がご結婚されています。

今回、新たにサポーターとしてご協力いただける方を対象に「婚活サポーター養成講座」を開催します。講師には、NPO法人全国地域結婚支援センター代表の板本洋子氏をお迎えします。婚活サポーターとして協力してみたいという方はもちろん、結婚支援に関心のある方は是非ご参加ください。

また、「婚活サブサポーター」（独身者のお引き合わせは行わず、婚活サポーターと独身者をつなぐ方）も募集しますので、お気軽にご参加ください。

**日時** 令和元年 **7月13日(土)** 10時～12時

**会場** 高知会館3階「平安」（高知市本町5-6-42）

※駐車場は限りがございます。できる限り、公共交通機関をご利用いただきますようお願いいたします。

## 講座 内容

- ・婚活サポーター制度について
- ・婚活サポーターの活動紹介
- ・講座「結婚支援の現状とサポートのあり方」

## 婚活サポーターの主な活動内容

- ・独身者のお引合せ
- ・独身者への結婚支援に関する情報提供
- ・出会いイベントでの独身者のフォロー

## 婚活サブサポーターの主な活動内容

- ・婚活サポーター制度や地域の出会いイベントの情報発信
- ・独身者の希望により、婚活サポーターと独身者をつなぐ
- ・その他（地域における交流の場の提供など）

**申込締切** 令和元年 **7月12日(金)**

## 申込み 問合せ

〒780-8570 高知市丸ノ内1-2-20

高知県地域福祉部少子対策課 出会い・結婚支援担当

☎ 088-823-9717 FAX 088-823-9658

※郵送またはFAX、お電話でお申込みください。

※参加申込された方は直接会場へお越しください。



※高知県は、ひとりひとりの生き方を尊重しながら、それぞれの希望に応じて「自分らしく」活躍することを応援しています。「結婚」などは、個人の自由であり、その他にも様々な生き方があるものと私たちは考えています。高知県は、それぞれの意志に基づいた生き方を応援するとともに、その一環として「出会い」や「結婚」への支援を希望する方々の応援をしています。

### プレミアム付き商品券 事業について



プレミアム商品券は、購入を強制するものではありませんのでご注意ください。

消費税率・地方消費税率引上げによる低所得者・子育て世帯の消費に与える影響の緩和と地域の消費を喚起・下支えするため、プレミアム付き商品券の発行・販売の事業を行います。

#### ○対象者

- ①令和元年度住民税非課税者（基準日A：平成31年1月1日）
- ②3歳未満の子（基準日B、C、D該当児童）が属する世帯の世帯主
- ③生活保護法に規定する受給者対象外

#### ○商品券について

- ①②の該当者ともに、利用可能

## くらしの情報ひろば

- 額2万5千円（購入額2万円）
- 販売単位は利用可能額5千円（購入額4千円）とし5回まで購入可能。
- 使用期間、購入可能期間は令和元年10月1日～令和2年2月末までの間
- 使用可能店舗は、町内の指定店舗
- ※使用期間を過ぎると使用できません。返金もできませんのでご注意ください。

#### ○購入方法

対象者①の方には、対象見込みの方に町から申請書が郵送されますので、商品券の購入を希望される方は、町税務係で審査を受けてください。該当すると確認できた場合、引換券を郵送します。

対象者②の世帯には、9月中旬より順次引換券を郵送予定です。

商品券は商工会で、引換券を持参した方が購入できます。

#### 【問合せ先】

産業振興課商工観光係  
☎65・1250

### 梶原「文芸・史談」2019年 第44号原稿募集

#### 募集内容

#### 【文芸】

随筆テーマ「昭和」「平成」  
その他、短歌・俳句・詩 など

#### 【史談】

梶原町または関係のある市町村の歴史的事実・事業・町内出身者関係の事業逸話・方言・集落の屋敷・屋号など

#### 【原稿枚数】

400字詰原稿用紙10枚以内

#### 【投稿締切】

8月末

#### 【送り先】

〒785・0610

梶原町梶原1212番地2

梶原町教育委員会内

文化協会事務局

☎65・1350

#### 【問合せ先】

### 6月は児童手当現況届の 提出月です

児童手当を受給されている方は、毎年6月になると「現況届」を提出しなくてはなりません。

この届は、6月1日における状況を記載し、児童手当を引き続き受給する要件があるかどうかを確認するためのものです。

この届の提出がないと6月以降の児童手当が受給できなくなりますので、ご注意ください。

なお、現在受給されている方には、保健福祉支援センター福祉係

から通知しますので、6月28日までに提出してください。（公務員の場合は勤務先に提出してください。）

#### 【問合せ先】

保健福祉支援センター 福祉係  
☎65・1170

### 無料法律相談会開催

高知県司法書士会では、県内各地で無料法律相談会（予約制）を開催しています。

相続や遺言のこと、仕事のこと、借金の問題、訪問販売や家賃の滞納といった日常生活のトラブルに関することなど、様々なご相談に司法書士がお答えします。ぜひご利用ください。

#### ○須崎会場

須崎市立市民文化会館  
毎月第1土曜日13時～17時

#### ○津野会場

津野町役場西庁舎2階ふれあい室  
毎月第3土曜日13時～17時

#### 【問合せ・予約】

高知県司法書士会総合相談センター  
☎088・825・3143

## 2019年度自衛官等募集案内

募集種目	資格	受付期間	試験期日	合格発表
一般曹候補生	一般的な自衛官 18歳以上 33歳未満	7月1日 ～9月6日	1次：9月21日 2次：10月12・13日(内1日)	1次：10月4日 最終：11月8日
自衛官候補生 (男子)		年間を通じて 行っております。	9月21日(学科、適性) 口述、身体検査日は別示	試験時に お知らせします。
自衛官候補生 (女子)				
防衛大学校学生	一般	9月5日 ～9月30日	1次：11月9・10日 2次：12月10～14日(内1日)	1次：11月27日 最終：2020年1月24日
	推薦	9月5日 ～9月9日	9月28・29日	11月1日
	総合	高卒 (見込含) 21歳未満	1次：9月28日 2次：11月2・3日	1次：10月18日 最終：11月27日
防衛医科大学校 医学科学生	9月5日 ～9月30日		1次：10月26・27日 2次：12月11～13日(内1日)	1次：11月28日 最終：2020年2月14日
防衛医科大学校 看護学科学生 (自衛官コース)		1次：10月19日 2次：11月30・12月1日(内1日)	1次：11月15日 最終：2020年2月7日	
航空学生 ※海空自衛隊の パイロットを養成	海：高卒 (見込含) 23歳未満 空：高卒 (見込含) 21歳未満	7月1日 ～9月6日	1次：9月16日 2次：10月15～20日(内1日) 3次：11月16日～ 12月19日の間で指定する期間	1次：10月4日 2次：(海)11月11日 (空)11月5日 最終：2020年1月21日

※ お問い合わせは市町村窓口、または下記へお気軽にどうぞ。パンフレット等もございます。

〒785-0041 自衛隊須崎地域事務所 須崎市西崎町 325-2 ☎(0889) 42-7186

## 寄附金の使途についてのご報告

平成30年度も多くの皆様からご寄附をいただきましたので、その使途についてご報告するとともに、町勢に深くご理解をいただき、ご寄附いただいた多くの皆様の善意に深く感謝申し上げます。

種別	金額(円)
香典返し	2,310,000
ふるさと納税寄附金	5,481,000
総額	7,791,000

目的	寄附金額(円)	使途内容	充当金額(円)
香典返し	2,160,000	思いやり家庭支援金	2,160,000
	100,000	在宅介護サービス利用者負担軽減事業	100,000
	50,000	森林認証材販売促進事業	50,000
ふるさと納税寄附金	1,840,000	奨学資金貸付事業	961,541
	390,000	青少年の育成事業	203,805
	60,000	西宮栲原児童交流事業	31,354
	396,000	文化財保存事業	206,940
	565,000	河川環境保全事業	295,256
	100,000	協働の森づくり事業	52,258
	205,000	健康文化の里づくり推進事業	107,128
	1,925,000	観光開発事業	1,005,960

〈差額については、返礼品等の経費に充てています。〉

## 7月の行事予定

7日(日)	栲原消防団・女性消防隊連合演習	20日(土)	栲原町交通安全の日
13日(土)	環境整備デイ		県中学校総合体育大会(22日まで)
16日(火)	小児健診	24日(水)	ゆすっ子・みやっ子inゆすはら (26日まで)
17日(水)	行政相談	28日(日)	河川清掃
19日(金)	栲原学園1学期終業式 栲原高校1学期終業式	30日(火)	矢崎サマーキャンプ(8月2日まで)

## 7月の保健福祉支援センター行事予定

1日(月)	げらげら家族会	16日(火)	小児健診
3日(水)	松原サテライトデイサービス	17日(水)	あゆみの会
4日(木)	四万川宅老所	18日(木)	四万川宅老所
5日(金)	初瀬いきいき	19日(金)	大向宅老所、東区いきいき
10日(水)	西区いきいき(上成)	22日(月)	献血(役場、ミロク)
11日(木)	越知面デイサービス	25日(木)	四万川いきいき

毎週月曜日 育児サークル(図書館内子育てコーナー)午前10時～12時  
※子育て中に限らず、どなたでも参加できます。

毎週水曜日 予防接種(四種混合、麻疹・風疹【MR】、BCG、日本脳炎、子宮頸がん、ヒブ、小児肺炎球菌ワクチン、水ぼうそう、B型肝炎)

月曜日～金曜日 子育て世代包括支援センター(支援センター1階)

※妊娠や子育てに関する相談がありましたら、気軽においでください。(電話でも構いません。☎65-1170までお願いします。)

ゆすっこ相談センター相談日 7月2日(火)午後、7月9日(火)午後、7月23日(火)、7月30日(火)

川畑真理子心理カウンセラーの相談日(月2日) 22日(月)、23日(火)

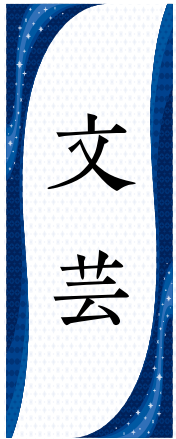
※相談希望の方は、子育て世代包括支援センター☎65-1170までお願いします。

## 編集後記

最近、町内の各地区に出掛けることから遠ざかってきたある日のこと、松原地区に行くことになりました。当日は、初夏らしい爽やかな風が吹く気持ちのいい日です。

松原までの道程は、折渡地区を経由するコースにしました。町から太郎川公園を通過し、高野地区で国道197号から大規模林道栲原東津野線を南下しました。下折渡地区に入り、2車線の道から狭い単車線の道に変わってまもなく、国道439号に近づいたところ、ここ何年もの間、事情があって道路の改良工事が中断していた道が、数十メートルの高さの山から切り崩して新たな道が作られている光景が目に入ってきました。この道は落石も多く、曲がりくねった狭隘な道だけに工事が再開されたことは、ありがたいことです。その後、国道439号に出て、やがてモミ、ツガなどの原生林が自生している鷹取山国有林地に差し掛かってきました。国有地と接する北川川に架けられている工事の橋とトンネル口で足を止めました。この道は、松原地区と町の中心地まで所要時間を約20分に短縮する大きな役割を果たす道です。

また、大地震による津波被害地への救援物資の輸送路線としても利用される道だそうです。さらに南下し、昼ごろには、最終の目的地である松原にたどり着きました。災害に強く、安全で安心な道路整備が着々と進んでいることが実感できたいい1日でした。



# 文 芸

## 烏帽子俳句会

空き箱を取っておく癖昭和の日 宮崎真由子  
 耕耘機森に飮し夏に入る 宇都宮由利子  
 郭公の一声ごとに山深む 中越 律子  
 源流に足を濡らして時鳥 瀬戸口登貴恵  
 背負う児の足ピチピチと若葉風 西村 智子  
 風薫る若き歯科医の伊予訛 温地あゆみ  
 昨日平成今日は令和の藤の花 岩元 芙美  
 母にさす目薬二滴苔の花 古野 節子  
 同室の人退院す若葉冷え 下元 澄子  
 鯉織千匹群れて風に乗る ヒネ・バンビ  
 噴水の夕べ金色ローマ発つ 千光寺昭子  
 夕月に応へてしづか山法師 岩井 章子

## 杉の子俳句会

もてあます五月連休十日間 氏原 陽子  
 夏空をいっきに駆けるアスリート 掛橋 初子  
 パンの耳スパッと切れし五月晴れ 川田 早苗  
 天皇の初出勤や夏立ちぬ 影浦 鉄心  
 花うつぎ山ふところの一軒家 西村 幸枝  
 濃厚プリン一匙今朝の夏 内野 純子  
 夏立ちぬ飛行機雲が一直線 西村 蓉子  
 幕開きぬ令和元年五月かな 野中 胤雄  
 春眠や朝寝も自由われ一人 大崎みなと  
 春雷や対岸に陽の当りゐて 久岡 智子  
 まん丸な平成最後の春の月 明神伊佐子



## 柚子の木俳句会

段落をつけしと思う句集届く 広瀬 みえ  
 あちこちの山肌著く竹の秋 西村由利子  
 鯉のぼり平成令和川渡し 西森 誠子  
 月曜日値札が変わるカーネーション 中平 忠雄  
 秘事は和箆笥の中更衣 中越 郁子  
 青時雨会いたき人に歩を進む 渡辺 瑞枝  
 ひ孫や人見知りせず抱かれおり 中越 秋子  
 夏冬がたんすに同居更衣 吉田 敬子  
 更衣何んのこたない上着脱ぐ 広瀬 卓雄

## 川 柳

老の耳 皿鉢が束子たわし とんでもない  
 小引出 補聴器ひっそり 一人言 西村 美子(二句掲載)  
 今こそ…と幾度聞いたかウン十年 河野 哲夫

## 狂 歌

この町はサービス残業文化なら  
 お縄すれすれ文化の宝庫 河野 哲夫

## 寄 付 の お 礼

このほど、次の方々からご寄付をいただきました。町ではその趣旨を十分に尊重し、有効に活用させていただきます。紙面をもってお礼とご報告申し上げます。

### 【その他のご寄付】

- 大崎 三男 様(高知市)  
故・大崎孫太郎氏逝去に伴う香典返し(社会福祉)
- 前田 廣見 様(高知市)  
故・前田信恵氏逝去に伴う香典返し(社会福祉)
- 川上 久仁江 様(下西の川)  
故・川上榮喜氏逝去に伴う香典返し(社会福祉)
- 中越 清榮 様(田野々)  
故・中越武清氏逝去に伴う香典返し(社会福祉)

### ●ご結婚

届出時の住所	夫婦氏名	婚 日
南国市	宏明 池上 夫 沙織 上田 妻	令和.5.18

### ●おめでた

住 所	出生者氏名	性別	出生年月日	保護者
下本村	優杜 <small>ゆうと</small> 武智	男	令和.5.13	武智祐樹

### ●おくやみ

住 所	死亡者名	性別	死亡年月日	年齢	世帯主
飯母前	信恵 前田	女	令和.5.3	93	本人
中平野	茂美 野本	女	令和.5.6	89	本人
太郎川	隆廣 名持	男	令和.5.14	71	本人

※個人情報につき掲載の了解をいただいた方を掲載しています